

## 〈代表質問・個人質問より〉

# 新市長の政治姿勢を問う

### 「非核平和都市宣言」を継続

昭和 59 年に決議した「高知市非核平和都市宣言」、平成元年に定めた 8 月 6 日の「高知市平和の日」など平和の取組みを継続していくと明言しました。

### 今年は、土佐の自由民権運動 150 年の節目の年 市としての取組みは

自由民権記念館の運営を直営化し刷新してはどうかとの提案に、「記念館は高知市が誇る最大の財産」であり、自由民権 150 年の記念事業の検討を指示したことを明らかにしました。

### 零細事業者の営業破壊につながるインボイス 国に物申す姿勢なし

零細事業者の多い高知市の市長としてどう考えるか問い、小規模事業者にとって大きな影響を伴うものと認識するが、国も経過措置を設けており、市として丁寧に相談対応していくことを表明しました。

### 市長公約に掲げた学校給食の無償化に どう取り組むか

政府も検討をはじめたが、国に先駆けて実施できないか質問しました。

概算で、年間 11 億円の予算が必要だが、市として実現可能性を検討するプロジェクトチームを立ち上げ、しっかり対応していくことを表明しました。

### パートナーシップ制度さらに発展させ 充実を求める

「にじいろのまち宣言」「パートナーシップ登録制度」は継続を表明。同性パートナーだけでなく同居する子どもも含め家族として登録できる「ファミリーシップ制度」創設については、調査し、研究、検討すると前向きな答弁がありました。

### 賃金引上げのため、中小企業支援の拡充を求める

高知県の最低賃金は 897 円だが、本市が発注する特定の工事や業務での労働報酬の下限額を引き上げる必要があると迫りました。

1 月 1 日から、工事では 1022 円に、委託では 963 円にそれぞれ引き上げる。12 月議会の中小企業支援の予算と合わせて、新年度予算でも積極的に検討していく方向であることがわかりました。

\* \* \* \* \* \*ご要望など、お気軽におよせください。\* \* \* \* \*



下本ふみお さこ哲郎 浜口かず子 宮本なおき 岡田はるか ふじき真由美

### 加齢性難聴者への補聴器購入助成 「政策予算査定で議論！」

加齢性難聴者の補聴器購入助成については、昨秋、民間団体や多くの市民の皆さんから公的補助制度を求める約 2000 筆の署名が提出されました。助成は他の自治体でも広がっており、本市での対応の拡充を求める市民の声に応える必要があるといたしました。

健康福祉部長は、署名を重く受け止めており、高知市独自の助成制度実現に向けて、政策予算査定で庁内議論を尽くしていきたいとの意向を示しました。



### 2024 予算編成の要望 提出

日本共産党高知市議団は 12 月 11 日、高知市長、教育長、上下水道事業管理者に「令和 6 年度 高知市予算編成についての要望書」を提出しました。

重点要望としては、

- ① 令和 6 年度当初から、子どもの医療費を中学卒業まで所得制限なしで無料化すること。さらに 18 歳までの無料化の検討に着手すること。
- ② 令和 7 年度からの学校給食の無償化に向け、検討・準備をすすめること。
- ③ 「重点支援地方交付金」を活用した物価高騰対策として、全市民に公平な支援となる、水道料金の基本料金減免を実施すること。
- ④ 市民の安全を守るため、消えかかった道路の白線（路側帯など）の引き直しの要望に早急に対応すること。

など 13 項目。

分野別要望では、物価高騰対策、防災対策、医療・介護、地域福祉・高齢者支援・障害者支援、子育て支援、都市計画・上下水道・まちづくりなど 93 項目を要望しました。

### 日本共産党市議会ニュース 2024 年冬号 12 月議会特集

日本共産党 高知市議団  
高知市本町 5-1-45 本庁舎 3F  
TEL: 823-9404 FAX: 823-9558  
Mail: kc-800001@city.kochi.kochi.jp